**科目名：WEBデザイン （4教科64時間）**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **担当教員** |  | | | | |
| **科目の種類** | 専門 | **単位区分** | 必須 | **単位数** | 2 |
| **授業方法** | 講義・演習 | **開講学期** | 通年 | **学年** | 1 |
| **学科・コース** | **情報メディア** | | | | |

**授業概要**

　WEBデザインの現状を知り、WEBサイトの設計、HTML、CSSによるデザインを学習する。あわせて、WEBサイトを構成する素材について、配色について学習する。これをらを学んで学習したWEBサイトの公開、運営について学ぶ

**カリキュラムにおけるこの授業の位置付け**

　学科として主要な授業として、WEBページの作成・運用がある。その技術で必要になる、HTML5（HTML、JavaScript、CSS）の基本知識について学習する。デザインの基礎を学習するため、その前提となる知識はないが、コンピュータ操作についての知識が必要となる。

**授業項目**

1. WEBデザインで必要になること
2. WEBサイトの構成と設計について
3. WEBサイトをワイヤーフレームを使った配置とレイアウト設計
4. HTMLの役割について
5. HTMLの要素と属性、基本構造について
6. エディタの使い方　Visual Studio Codeの使用方法について
7. HTMLタグについて（１）　基本構成要素
8. HTMLタグについて（２）　見出しとタイトル、段落について
9. HTMLタグについて（３）　文字列の修飾
10. HTMLタグについて（４）　画像について
11. HTMLタグについて（５）　画像について（２）
12. HTMLたぐについて（６）　リンクについて
13. HTMLタグについて（７）　リストの表現について
14. リストについての演習
15. HTMLタグについて（８）　表組について
16. 表組についての演習
17. HTMLタグについて（９）　フォームを作るタグ
18. フォームを使った画面の演習
19. HTML5の特徴（１）　概要
20. HTML5のセクションニングタグを使用したブロック化
21. HTML5のフォームに関するTyoe属性値と属性について
22. CSSの役割について
23. CSSで情報をデザインする
24. HTMLはWEBブラウザでどのように読み込まれるか
25. HTMLにCSSを適用する
26. 様々なCSSとブラウザにおける適用順序
27. セレクタについて
28. CSSのルール
29. CSSをプロパティの違いで観察する
30. CSSの設定（１）　背景に画像を表示する
31. CSSの設定（２）　文字に関するデザイン
32. CSSの設定（３）　書体に関する知識と設定
33. CSSの設定（４）　文字の行間やリンクの色の設定
34. CSSの設定（５）　疑似要素の使い方
35. CSSの設定（６）　CSSを書く前のボックスモデル
36. CSSの設定（７）　ボーダーの設定によるデザインん
37. CSSの設定（８）　内側と外側の余白の設定について
38. 余白についての演習。
39. CSSの設定（９）　ブロックのレイアウトと間隔調整
40. CSSの設定（１０）　FlexBoxレイアウト指定について
41. CSSの設定（１１）　FlexBoxレイアウト指定について（２）
42. CSSの設定（１２）　FlexBoxレイアウト指定について（３）
43. リストを総称くする
44. フォームを装飾する
45. CSS3の最新バージョンについて
46. 複数ページでのCSS作成方法
47. WEBサイトを構成する素材とライセンスについて
48. WEBページのテキストと文字コードについて
49. WEB画像の単にについて
50. WEB画像のフォーマットについて
51. ベクター形式の画像フォーマットについて
52. WEBサイトを表現する色について（１）　カラーモードと色属性について
53. WEBサイトを表現する色について（２）　色しての方法と配色技法
54. WEBサイトを運用する　ソーシャルメディアとの連携について
55. Googleにサイトを登録し、アクセス解析を行う。
56. WEBサーバのセキュリティ対策
57. HTMLコーディングの準備
58. モバイル用のCSSを作成する
59. 演習（１）
60. 演習（２）
61. 演習（３）
62. 演習（４）
63. 演習（５）
64. 演習（５）

**授業の進め方**

　講義で、全体の概略について話し、テーマに沿って演習を行い、PCを使用して演習を行う。

**授業の達成目標（学習・教育到達目標との関連）**

* HTMLを使用した構造的なテキストの構築方法について学習する。
* CSSについては、FlexBoxを利用したモダンなレイアウト方法について学習し、複数ページでデザインを共有するときに効率の良いCSSの記述方法について学習する。
* 以上を踏まえた上でモダンなWEBページの書き方を習得する。

**成績評価の基準および評価方法**

* 定期考査の点数で80%の評価を行う。授業態度で20%の評価を行う。

**授業外学習（予習・復習）の指示**

* 予習の指定はない。
* 復習は、各課の演習問題を解くこと。

**教科書**

特になし

**参考書**

* WEBデザインの新しい教科書　改訂新版, ISBN978-4-8443-6563-1

**実務経験**

**備考**